



ほけんだより

～すくすくげんき～



健診のお知らせ

- 全園児健診→10月22日(木)
(12時頃～)
※何かご質問などありましたら看護師、担任にお伝えいただくか、連絡帳でお知らせください。
- 歯科検診→10月28日(水)
(9時頃～)
※歯科検診では事前にアンケートを配布しますので、何か気になる点がありましたら提出してください。



乳児医療証について

乳児医療証が10月1日に更新になります。健康保険証については、新しい乳児医療証と合わせて両方をコピーし、用紙に貼布してください。電話番号の記入もよろしくお願致します。

※前回お預かりした保険証のコピーはこちらでシュレッダーにかけてさせていただきます。ご了承ください。



視力検査があります！

- 10月12日(月)・・・らいおん組
 - 10月13日(火)・・・とら組
 - 10月14日(水)・・・ねこ組
- ※幼児組のみおこないます。

結果はけんこうノートでお知らせします。園でおこなっている視力検査は天候や疲れ具合、集中力に左右されるため、あくまでも目安としてお考えください。

気になる方は受診などをおすすめします。よろしくお願致します。

9月の健康状況

- ★突発性発疹・・・1名
- ★とびひ(伝染性膿痂疹)・・・1名

※インフルエンザの予防接種の予約が始まる病院が出てきます。詳しくは各病院にお問い合わせください。



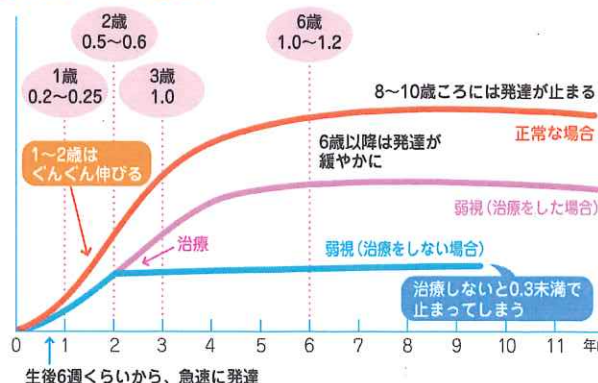
目の健康

～10月10日は目の愛護デーです～



視力の発達に重要な乳幼児期

生まれたばかりのときは0.01くらいだった視力は、生後6週ころからぐんぐんと発達。5歳で1.0以上になり、その後発達の程度は緩やかになります。ですから、乳幼児期に、なんらかのトラブルで視力の発達がうまくいかなかった場合、その後視力を伸ばすのはとても難しいのです。日ごろから子どもの目の状態に注意を向け、おかしいと思ったら、早めに受診しましょう。



こんな見方は危険信号！

- ・テレビや絵本に近づいて見る。
- ・明るい戸外でまぶしがる。
- ・目を細めてみる。
- ・見る時に首を曲げたり頭を傾けたりする。
- ・上目遣いにもものを見る。
- ・目つきが悪い、目が寄っている。

⇒ このような症状が見られると斜視や弱視の可能性がありえます。まずは眼科を受診するようにしましょう。

子どもの目は、ものを見ることを繰り返して発達します。発達をする過程で何らかの問題が生じ、十分発達することができなければ視力が伸びません。

3歳は目の機能の発達を知る大切な時期です。目の異常を早期発見・早期治療が行えるために、市の3歳児健診を受けましょう！

《「見る力」を育てるポイント》

□明るさ、暗さのメリハリある生活を

日中は光を浴び、夜は暗くして眠る。



□広い空間で体と目を動かす機会を

全身運動は眼球、視神経・脳の発達を促す。



□いろいろなものを見る体験を



止まっているもの動いているもの、小さなもの大きいもの、遠くにあるもの近くにあるものなど、いろいろなものを見る体験が、目によい刺激になる。